

## 文部科学大臣杯・国土交通大臣杯

# 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2013

## 競技会概要案

- 1 競技会名 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2013
- 2 開催趣旨 全国の連盟登録ジュニアヨットクラブと海外チームのジュニアセーラーが一堂に会して、日頃鍛えた帆走技術とシーマンシップを競い合い、その向上を図るとともに海外チームとの交流により国際感覚を磨き、その視野をひろげ、また地域の子供たちとの触れ合いを通して健全な水辺スポーツとしてのヨットを啓蒙、普及させて生涯スポーツの発展に貢献することです。
- 3 共同主催 一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟（以下JJYUと云う）  
石川県セーリング連盟
- 4 後 援 文部科学省 国土交通省  
石川県 石川県教育委員会 公益財団法人石川県体育協会  
七尾市 七尾市教育委員会 社団法人七尾市体育協会 七尾市観光協会  
和倉温泉観光協会 和倉温泉旅館協同組合 和倉温泉合資会社  
公益財団法人日本セーリング連盟（以下JSAFと云う、承認番号H24-63）  
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団（以下YMF Sと云う）  
日本オプティミストディンギー協会（以下OP協会と云う）  
日本シーホッパー協会 日本レーザークラス協会 株式会社舵社  
北國新聞社 中日新聞北陸本社 朝日新聞社金沢総局 読売新聞北陸支社  
北陸放送株式会社 北陸朝日放送株式会社 NHK金沢放送局  
株式会社テレビ金沢 石川テレビ放送株式会社 ケーブルテレビななお  
ラジオななお
- 5 特別協賛 学校法人金沢工業大学
- 6 協 賛 エスビー食品株式会社 アサヒ飲料株式会社
- 7 協 力 七尾海上保安部 七尾警察署 七尾鹿島消防本部  
石川県漁業協同組合七尾支所 石川県漁業協同組合ななか支所  
NPO法人石川県小型船安全協会 株式会社香島津  
石川羽咋ジュニアセーリングクラブ 七尾市セーリング協会

七尾市B & G海洋センター

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2013 参加クラブ指導者・保護者

8 運 営 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会 2013 実行委員会

9 競技会役員	名誉会長	谷本正憲	石川県知事
	名誉副会長	不嶋豊和	七尾市長
	会長	石原伸晃	J J Y U 会長
	副会長	佐藤精知夫	J J Y U 副会長
	副会長	力丸 修	石川県セーリング連盟名誉会長
	副会長	安井 清	J J Y U 副会長
	委員長	伊藤雅宣	J J Y U 専務理事
	副委員長	大西治夫	石川県セーリング連盟会長

10 期 日 平成25年5月3日(金)、4日(土)、5日(日)の3日間

11 行事日程

競技会受付	5月3日	08:00~
コースの説明		11:30~
トライアルレース		12:30~
開会式		15:00~16:00
競技運営説明会・安全講習会		16:00~16:50
国際交流会		17:00~19:00
競技会第1日目	5月4日	09:00~
競技会第2日目	5月5日	09:00~
閉会式		15:00~16:00

12 会 場 石川県七尾市 和倉温泉運動公園ヨットハーバー  
〒926-0171 石川県七尾市石崎町チ部 32-1  
連絡電話：0767-62-0999 FAX：0767-62-0998

※開会式・国際交流会会場：和倉温泉観光会館（電話：0767-62-1555）

〒926-0175 石川県七尾市和倉町 2-13-1

※競技海面：和倉温泉運動公園ヨットハーバー沖

※閉会式会場：和倉温泉運動公園ヨットハーバー

13 競技種目 (1) OP級初級者 (2) OP級上級者 (3) レーザー4.7  
(4) シーホッパー級SR (5) ミニホッパー級

14 競技内容 (1)種目別個人対抗レース

- ①国内ジュニアヨット種目別個人対抗レース
- ②国際交流ジュニアヨット種目別個人対抗レース

(2)ジュニアヨットクラブ対抗レース

- ① 国内ジュニアヨットクラブ対抗レース
  - ② 国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース
- 詳細は別紙「レース公示」の通りです。

## 15 賞

- (1)個人表彰
- ① 特別表彰 文部科学大臣杯 国土交通大臣杯  
石川県知事杯 七尾市長杯  
小澤吉太郎杯 海王丸杯 奥村純雄杯 YMF S理事長杯
  - ② J J Y U表彰 入賞メダル、表彰状
  - ③ 国際交流表彰 J J Y U表彰状とメダル
- (2)団体表彰
- ①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース J J Y U会長杯、入賞盾、表彰状
  - ②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース 和倉温泉観光協会会長杯  
J J Y U表彰状と盾

(3)特別賞

国内ジュニアヨットクラブ対抗レース上位3クラブの選手(各クラブ1名)を海外セーリング研修に派遣、その渡航費を援助します。

なお、当連盟の海外研修の目的から、各クラブにおいて派遣選手を選抜する際に下記の通りのことを配慮するものとします。

- ①本競技会に参加した選手であること。
- ②過去に海外セーリング(競技大会やセーリングクリニック等)の経験のない選手であること。
- ③連盟指導者が引率するが、基本的なこと(生活、練習等)は自分で出来ること、積極的にコミュニケーションが取れること。(語学が上手ということではない)
- ④挨拶、礼儀がきちんとできること。
- ⑤ホームステイを前提とするので、楽しく明るく生活できる心を持った人であること。

## 16 参加資格

- (1)国内参加選手は2013年度J S A F会員である者  
会員未登録の場合は参加受付時に会員登録の申込みを受け付けます。
- (2)J J Y Uに登録しているジュニアヨットクラブが提出する当該年度ジュニアセーラー名簿記載の選手  
万一、未登録クラブの選手の場合は参加申込み時までにクラブの登録をして参加資格を取得して下さい。
- (3)主催者が招待した海外チームの選手

招待する海外チームの国は次の4ヶ国

ニュージーランド、シンガポール、タイ王国、韓国

(4) 主催者が参加を認めた選手

(5) 各級の年齢制限(平成25年4月2日現在)を満たす者

\*OP級・・・・・・・・・・・・・・・・・・8歳以上中学生(15歳)以下

\*ミニホッパー級・・・・・・・・・・10歳以上中学生(15歳)以下

\*シーホッパー級SR、レーザー4.7・・中学生(15歳)以上高校生(18歳)以下

**【注意事項】**

※これまでの国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会及び日本少年少女オープンヨット大会において種目に関係なく初級者のレースで入賞の成績者は、同種目の上級者のレースに参加しなければなりません。但し、参加申込み時に本競技会概要第15項の「賞」を予め辞退するとの意思表示があった場合はこの限りではありません。

## 1.7 参加料等

### (1) 参加料

選手・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)

J J Y U未登録クラブの選手・・・・・・・・ 12,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)

指導者・保護者・・・・・・・・・・ 3,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)

J J Y U未登録クラブの指導者・保護者・・ 5,000円/1人(交流会費・懇親会費込み)

同伴小中高生・・・・・・・・・・2,000円/1人(交流会費・懇親会費のみ)

※ 参加料は、単に選手のレース参加料のことだけでなく選手の応援、援助で本競技会に参加していただく指導者、保護者の参加料のことも含めるものです。

※ 国際交流会は競技会の大切な行事です。是非とも選手はもとより指導者、保護者、同伴者も全員参加してください。レースに参加しない小中高生は交流会費・懇親会費だけの参加料2,000円/1人をご負担下さい。

(2) 弁当代(選手、指導者、保護者、同伴小中高生)・・・630円/1食(飲物付き)

**【注意事項】**

※本競技会前日以降の参加取り消しには原則として参加料等の返却は致しません。

※本競技会に参加料等を支払った選手、指導者、保護者、同伴小中高生には参加の証としてのユニフォームを差し上げます。

※弁当代を支払ったクラブには引換券を配布します。

## 1.8 参加申込方法

所定の「参加申込書」と「参加選手リスト」(名前には必ずフリガナを付けて下さい)に必要な事項を記入の上、期限までに下記の申込み先宛てにメール又はFAXして下さい。

メール送信可能な方はファイルを添付するメール送信で参加を申込んで下さい。

その場合のファイルの様式は下記の申込み先のメールアドレスにお問合わせ下されば

返信いたします。連盟のホームページからもダウンロード可能です。

参加申込みと同時に、参加料等は J J Y U の下記銀行口座へ振込手続きをして下さい。

(振込手数料のご負担をお願いします)

《参加申込み先》

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会

事務局長 熊川 博

E-mail [info@jjyu.net](mailto:info@jjyu.net)

FAX 0466-90-3618

電話 0466-90-3617

携帯電話 090-5993-1298

《参加料等振込先》三井住友銀行 新橋支店

普通預金口座番号 1417976

口座名義 社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

## 1 9 申込み期限

「参加申込書」、「参加選手リスト」のメール/FAX 及び参加料等の振込は平成 2 5 年 4 月 8 日 (月) までに必着とします。

申込の期限はプログラムの作成や下記の宿泊予約の事情がありますので厳守してください。

## 2 0 宿泊の案内

5 月 3 日～5 日、七尾市内中心部で地元大地主神社 (山王神社) の例大祭が行われます。能登地区最大のお祭り「青柏祭」で、大きな山車が一日中市内を曳き廻され、自動車は移動出来なくなり、旅館、ホテルも見物の観光客で満員状態となります。

個人個人での宿泊予約は殆ど難しい状況で、予約出来ても料金は非常に割高になります。本競技会の参加選手、指導者・保護者、役員の宿泊は、和倉温泉観光協会と和倉温泉旅館協同組合のご協力で、確保を約束して頂きましたが、料金を安く提供して頂くために、配宿については、和倉温泉観光協会と和倉温泉旅館協同組合が、実行委員会と相談しながら決めさせて頂くこととなりました。

各クラブは選手、指導者・保護者とも同一旅館となりますが、選手と保護者は別室となりますことをご了解下さい。

宿泊料金は、3 日は 1 泊朝食付き 8,000 円 (税・サービス料込み) プラス入湯税 150 円、4 日は 1 泊 2 食付きで 10,000 円 (税・サービス料込み) プラス入湯税 150 円となります。

3 日の夕食は交流会で頂くこととなります。

競技会参加申込書に宿泊予定を正確に記載して下さい。

2 泊 3 日の宿泊料金 (18,000 円プラス入湯税 300 円) は個々人が直接旅館と清算して下さい。

## 2 1 レース艇、サポートボート持込料について

サポートボートについては、「参加申込書」第 5 項に必要事項を記入の上、申込んで下さい。

和倉温泉運動公園ヨットハーバーへの持込み料として1艇1日1,300円(艇置場料800円、施設利用料500円)を基準に計算の上、参加料と一緒に振り込んで下さい。

燃料は現地で調達できますが、その分は自己負担になります。

※レース艇の持込料は実行委員会で負担します。

## 2.2 留意事項

\*本競技会は選手を教育、指導する目的を有するものですから、その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレース運営について意見や疑義を申し立てる場合は、参加申込みをした指導者・保護者のうち、あらかじめ届けのあった指導者代表者一人(JJYU公認指導員であること)に限定されるものとします。

\*本競技会は選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告はその所属する指導者・保護者が責任をもって自分のクラブの全選手についての届出をする事とします。

\*競技会参加者は自らスポーツ傷害保険及び損害賠償責任保険に加入して下さい。

\*競技会参加者は健康保険証(カードまたはコピー)を持参して下さい。

\*熱中症予防の為、帽子・パラソル・テント等の日除け及び飲料水を用意して下さい。

【問合せ先】 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会

事務局長 熊川 博

E-mail [info@jjyu.net](mailto:info@jjyu.net)

FAX 0466-90-3618

電話 0466-90-3617

携帯電話 090-5993-1298